

教室だより

No. 6

10月号



令和8年9月30日
江東区立南陽小学校
ことばときこえの教室
TEL 3649-3464



秋風が心地よい、過ごしやすい季節が巡ってきました。秋といえば、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋…とさまざまな楽しみがあります。秋ならではの自然や味覚に触れる体験を通して、実りの秋を満喫してもらえたら嬉しいです。

いよいよ10月15日より後期の指導が始まります。これまでの学習を振り返り、一人一人の子どもたちの学びがさらに充実させていけるように、指導を進めてまいります。今年は例年よりも早くインフルエンザが流行していますが、健康に気を付け、元気に通級してください。

10・11月の行事予定

月	火	水	木	金	土
	10月保護者面談月間		10/1 都民の日	2	3
5	6	7	8 前期個別指導 終了	9 前期 終業式	10
12 スポーツの日	13 後期 始業式	14	15 後期個別指導 開始	16	17
19	20	21	22	23	24
26	27	28	29	30 〈保護者面談月間 終了〉	31 南陽小 学校公開 本校向けことばと きこえの相談会
11/2 ★南陽小 振替休業日のた め終日指導休み	3 文化の日	4	5	6	7
9	10	11	12	13	14
16	17 第3回 きこえグループ 活動	18 第3回 ことばグループ 活動 ☆4枠指導休み	19	20	21
23 勤労感謝の日	24 発表会週間 (~12/14)	25 第4回入級退級 委員会 ☆4枠指導休み	26	27	28
30	12/1	2	3	4	5

※12月の通級指導は12/14（月）までです。



保護者面談月間



10月は保護者面談月間です。前期の学習を振り返り、指導の様子や成果を報告し、家庭での様子などを伺った上で、後期の指導に向けて話し合いたいと思います。面談日時については、各担当者から相談させていただきます。ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力どうぞよろしくお願いします。

報告 第2回きこえグループ 9月16日(水)

<学習活動> きこえくじ引きトークをしよう



「補聴器や人工内耳をしていてよかったことは何ですか」「困ることや大変なことは何ですか」などのお題が書かれたくじを引きながら、自分の考えを話したり、友達の話の聞いたりしました。

補聴器や人工内耳は、よく聞こえるようになるから大切なものだけれど、管理が面倒に感じられたり、音の聞こえ方が不快なときがあったりと、大変に思うことがあるという意見にみんなが共感していました。複雑な気持ちも、「ぼくも、同じ!」「私もそう!」と言ってもらえる経験は、きこえグループの仲間だからこそできることです。これからも、子供同士が気持ちを共有できる活動を大切にしていきます。

<交流活動> お月見スイーツを作ろう

十五夜にちなんで、月とうさぎに見立てたスイーツを作りました。ビスケットにうさぎの顔を描いたり、ドーナツに自分の好きなトッピングをかけたり、みんな一生懸命に取り組んでいました。

★次回のきこえグループは、11月17日(火)を予定しています。デフビーチバレーの選手で活躍している大塚一乃さんのお話を聞く会です。ぜひご参加ください。



報告 専門家診断 9月24日(木)

言語聴覚士である古山慎治先生(生涯発達支援オフィス ことばラボ 代表)より、吃音についてご指導いただきました。ご助言を今後の指導に活かしていきます。



補聴器・人工内耳 年に一度の点検を!



秋は補聴器や人工内耳の不具合が出やすい季節です。夏の汗や湿気、ほこり、雨による水濡れにより、補聴器や人工内耳の不具合に気付くことがあります。「電池を交換しても音が出ない」「電池の減りがいつもより早い」などの異変があるときには、すぐに購入店やメーカーに相談し、点検してもらいましょう。

また、目立った不具合がなくても、年に一度はクリーニングや点検を受けることをお勧めします。定期的に状態を確認しておくことで、安心して補聴器や人工内耳を使うことができます。補聴器は、機種やメーカーによって、定期的なオーバーホール(分解・クリーニング)を勧められることもあります。オーバーホールには1週間から10日間程度かかることがあります。その間、代替機を借りられる場合もあります。また、保証内容によっては無料で受けられる場合もあります。この機会に、補聴器は購入した店舗へ、人工内耳はメーカーや医療機関などへ、点検について問い合わせてみましょう。

✿ 在籍学級担任の先生方へ ✿

【前期報告書について】

10月中旬に、各在籍校に前期報告書を送ります。前期の通級指導の様子についてご確認いただき、共通理解を図りたいと思います。報告書の取り扱いにつきましては、後日送付します書類をご参照ください。ぜひ、子供たちに労いや励ましの言葉かけをお願いいたします。